



2023 年度 卒業生アンケート 結果報告 郡山女子大学短期大学編（抜粋版）

目次

1. 調査の概要	1
2. 回答状況について	1
3. 卒業後の就職状況について	1
4. 就職活動を終えて自分に不足していたと感じたもの	2
5. 大学時代に学んだ専門分野は現在の仕事とどの程度関連があるか	2
6. 大学時代に身につけておくべきであると思うもの	2
7. 卒業生から在校生へのメッセージ	3

1. 調査の概要

・調査目的

卒業後3年が経過した卒業生へアンケートを送付し、定着状況や当時の就職支援について回答してもらい、今後の就職指導および学習指導の参考とする。

・調査対象

郡山女子大学の令和2年度卒業生

・アンケート期間

令和5年7月24日～令和5年9月15日

・送付数

短大244名（内訳：健康栄養学科29名、幼児教育学科137名、地域創成学科73名、専攻科文化学専攻5名）

※22名未達返却

・回答率

31名（13.7%）（内訳：健康栄養学科3名、幼児教育学科16名、地域創成学科12名、専攻科文化学専攻0名）

※未達分を除いて回収率を算出

2. 回答状況について

令和2年度就職決定者（2020年3月卒業）は244人おり、全員を対象として発送したが、返送があった人数は31名となっている。

回答率は発送人数に対して13.7%（前年度32.4%）である。

3. 卒業後の就職状況について

回答があった31名に関して、卒業後就職した勤務先で働いているかと尋ねた。8割の学生が継続勤務を行っており、就職サポートは概ね良好である。

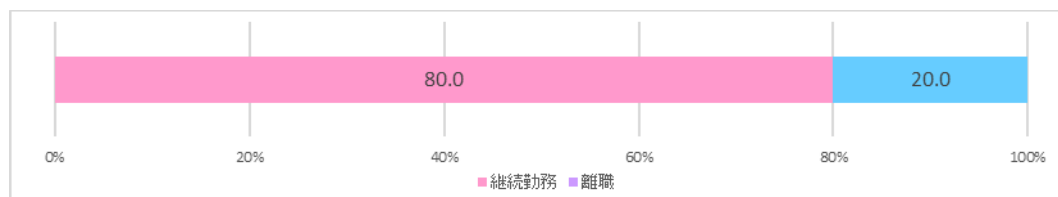


図1. 就職状況

4. 就職活動を終えて自分に不足していたと感じたもの

就職活動後に自分に不足していたものを「一般知識」、「専門知識・技術」、「取得資格」、「コミュニケーション能力」、「積極性・行動力」、「就職への意欲」、「就職情報量」、「パソコン操作」、「社会人としてのマナー」、「特にない」「その他」の11項目で評価してもらった。結果は「積極性・行動力」が高く、就職活動において自発的な行動ができていたらと感じることがあったと思われる。次に「一般知識」、「就職情報量」となっており、時事問題などに関連する事柄に触れる機会があり、一般知識の必要性を感じたと思われる。また、就職情報量については、選択の幅や視野の狭さに気づいた結果と考える。

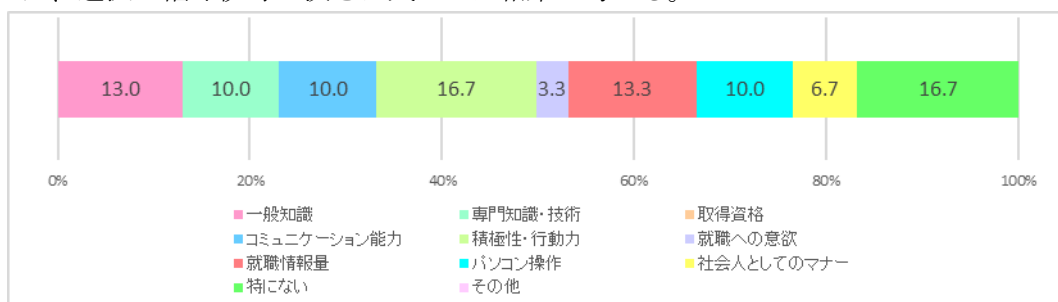


図2. 就職活動を終えて自分に不足していた能力

5. 大学時代に学んだ専門分野は現在の仕事とどの程度関連があるか

専門分野を活かした就職ができているかを「大いに関連がある」、「やや関連がある」、「あまり関連がない」、「全く関連がない」の4項目で評価してもらった。

結果は「大木に関連がある」、「やや関連がある」を合わせると約80%の卒業生が専門分野を活かした就職をしていた。短大は、2年間で教養と専門分野を身に付けて地域貢献することを目指すとしているため、専門分野との関連が深いと思われる。

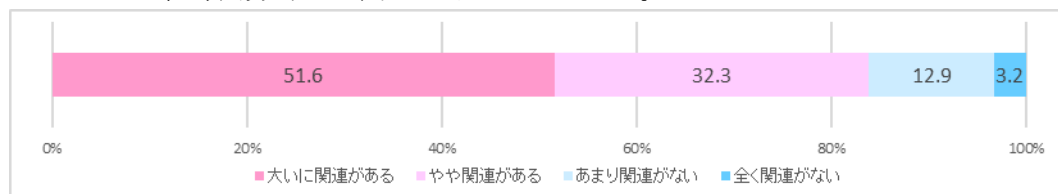


図3. 専門分野と仕事との関連

6. 短大時代に身につけておくべきであると思うもの

大学事態に身につけておくべきであると思うものを「大学・短大で学んだ専門知識」、「分析力に考察する力」、「新たな知識を素早く身につける力」、「プレッシャーの中で力を発揮すること」、「時間を有効に使う力」、「他の人と効率よく仕事をする力」、「他の人の知識や能力を結集する力」、「意図を明確に伝える力」、「リーダーシップ」、「パソコン技術」、「新たなアイディア

や解決策を見つけ出す姿勢」、「文章能力」、「その他」の13項目から回答を求めた。

「他の人と効率よく仕事をする力」が最多で、個人での仕事よりも他部門と協力・連携して効率的な仕事をする必要性を感じたからと思われる。次に「大学・短大で学んだ専門知識」が多く、学んだことを活かした就職であったことが伺えた。

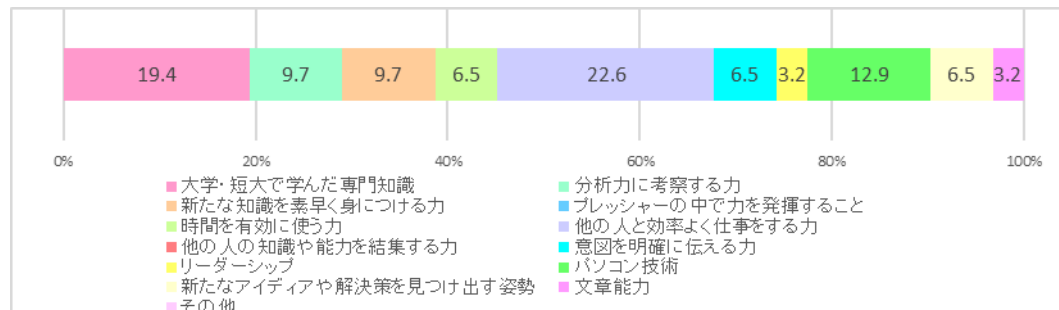


図4. 身につけておくべき力

7. 卒業生から在校生へのメッセージ

最後に卒業生より、在校生へのメッセージをいただいた。

○人脈を広げること。自分と関係の無いことでも、知識として増やすため些細なことでも勉強して覚えること。自分で行動して挑戦することを学生時代にしておけばよかったと思います。

○パソコンの資格を取ることです

○幼稚園教諭になり、実習で知り得た経験や知識が大いに役立っていますが、私がいま、大学は何と戻るのであれば、1番学びたいことは「保護者との関わり方」や「保護者支援」についてです。幼教の授業は豊富ですが、保護者についての授業はなかった気がします。担任になり、日々1番悩むところは保護者とのコミュニケーションや関わり方についてです。もしそのような授業があるのであれば役に立つと感じる人が多いのではないかと思います。

○わからないことがあれば、直ぐに聞くことができたり寄り添って指導してくださる環境だったと感じます。就職後も三ヶ月の研修期間があり自分のペースで取り組んでいます。

○電話対応に苦労しました。実践をまじえて、様々な電話対応に慣れといた方が良いと思います。

○好きな事を学べる学校でした。先生方も、社会に出てから思い返しても優しくて品のある方が多く、先生方の様な落ち着いた大人になりたいなと思っています。2年間、有難う御座いました。

○短大で学んだ内容が今の職業で活かす場面が多くあり、あの時しっかり学んで良かったなと感じています。色々な事に挑戦できたことで今の仕事でも挑戦することへの不安が軽減しまし



た。今後も頑張りたいと思います。ありがとうございました。

○大変なことや辛いことがあると思いますが、自分の身体が一番大事なので合わない時は無理せず逃げていいと思います。自分らしく楽しくいられる場所を見つけて下さい。卒業生として応援しています。

○新社会人なんて一生に一回だから、ちゃんと自分の人生考えて就職してください。

○就職活動のとき、県内であれば短大には沢山の求人があると思います。就職担当の先生方やアドバイザーに沢山悩みを相談し、沢山悩んで下さい。最初に就職した場所で長く続けられるかどうかは、そこまで考えなくても良いと思います。働いてみないとわからないことの方が多いので、いざ働いたら合わないなと感じることも当たり前にあると思います。あまり神経質になりすぎず、自分の思うように選ぶことが大事だと思います。

また、友達と沢山思い出を作ってください。私は大学時代の友達との関わりが今でも1番多いです。社会人になった今でも、仕事の合間を縫って月一程度で会っている友達もいます。大学で毎日顔を合わせられることの、日々の幸せにあとから気がつく人が多いと思います。今、目の前の幸せに気づいてください。

そして、一緒に働きましょう。

○子どもたちのかわいさを十分に感じ、無理せず楽しみながら頑張ってください。

○保育士という仕事は想像している以上に大変ですが、子どもが可愛くて基本的に何もかも許せるようになります。保育士の仕事は意外と悪くないです。とても楽しいです。我が子のように可愛いです。頑張ってください。

○働くことは大変ですが、失敗を経験していない人はいません。失敗を恐れずどんどん様々な事に挑戦し、たくさんの良い経験をしてください。

○自己分析はしっかりと時間をかけたほうがいいと思います。頑張ってください。